

## 三保折戸 MCF 瓦版<sup>かわら</sup> (第 19 号)

『三保折戸 MCF 瓦版』は、弊社清水工場周辺でペルフルオロオクタン酸（PFOA）が検出された件に関して、三保地区連合自治会、静岡市と弊社の三者が正確な情報を共有し、綿密な連携により、適切な対応を検討することを目的として 2023 年 11 月に発足した、「三者連絡会」の内容についてご報告しております。第 19 号は、2025 年 12 月 16 日に開催された、第 18 回三者連絡会での報告内容についてご報告いたします。第 18 回三者連絡会では、弊社より 2025 年度の弊社による浄化対策実施状況、および、今後の計画についてご説明いたしました。2026 年度も、引き続き真摯に対応し、諸対策に全力を挙げて取り組んでまいります。

### 第 18 回三者連絡会(2025 年 12 月 16 日開催)

#### 1) 静岡市による環境モニタリング状況報告

静岡市より定期モニタリング調査結果（2025 年 10 月から 11 月まで）が報告されました。

▼定期モニタリング調査結果について（静岡市ホームページに掲載）

<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s5382/s012235.html>



#### 2) 弊社による浄化対策実施状況および今後の計画

##### ● 三保雨水ポンプ場の PFOA 低減対策

三保雨水ポンプ場における PFOA 低減対策として、2023 年末から開始した弊社工場周辺の雨水排水管および弊社所有暗渠の補修を行った箇所について、2025 年 11 月に再調査及び追加補修を実施しました。また、2024 年 7 月に三保雨水ポンプ場に設置した中型活性炭塔（2 基）通過後の排水は指針値 50ng/L 未満にて浄化を継続しています（台風 15 号により停止した中型活性炭塔の復旧については「瓦版第 18 号」で報告済み）。今後の対策として、浄化能力増強のため大型浄化設備の設置を計画しています。

##### ● 弊社構内の対策

2024 年 9 月に弊社構内に設置した中型活性炭塔（2 基）通過後の排水についても指針値 50ng/L 未満にて浄化を継続しています。拡散防止対策として「対策井戸」（地下水を汲み上げて PFOA を浄化する「揚水井戸」と、PFOA を含まない清浄な水を地下に注入する「注水井戸」の組み合わせ、「瓦版 第 16 号」で報告済み）の設置工事を 2026 年後半から計画しています。

